

令和4年度

昭島市立共成小学校

学校経営重点計画(教育推進計画)計画表

| | | | |
|--------|------------------------------------|-------------|--|
| 学校教育目標 | ○ 助け合う子 ◎ 考える子【重点目標】 ○ きたえる子 | 【目指す学校像】 | ○児童が、「学びがい」「やさしさ」「元気」を感じる学校 ○児童が、「自分らしさ」を発揮し、力強く前に進む学校 |
| | | 【目指す児童・生徒像】 | ○すすんで学び、自分を高めようとする子ども ○自分を大切に、共に伸びようとする子ども ○心と体に関心をもち、たくましく生きようとする子ども ○自分のよさを自覚し、自己決定ができる子ども |
| | | 【目指す教師像】 | ○温かな教育をする教師 ○子どもを第一に考えて思考する教師 ○共成小の教育に貢献する教師 ○マネジメントできる教師 |

| 領域 | 中期経営目標 (3年間) | 短期経営目標 (1年間) | 具体的方策 | 取組指標 | 評価 | 成果指標 | 評価 | 自己評価結果の分析 | 学校関係者評価 | 評価 | 次年度への改善策 |
|-------|---|---|---|--|--|--|--|-----------|---------|----|----------|
| 確かな学力 | 児童が自ら考え、活躍することができる、「分かる」「できる」を言葉で表すことができるよう、学習過程の改善を図る。 | すべての児童が活躍できる、「分かった」「できた」喜びを実感できる授業をつくる。 | 「振り返り」の視点を示して、時間を確保し、児童が変容を実感できる授業を展開する。 | 4 振り返りの充実・・・90%以上 3 振り返りの充実・・・80～90% 2 振り返りの充実・・・70～80% 1 振り返りの充実・・・70%未満 | | 4 毎日「できた・分かった」と思った・・・90%以上 3 毎日「できた・分かった」と思った・・・80～90% 2 毎日「できた・分かった」と思った・・・70～80% 1 毎日「できた・分かった」と思った・・・70%未満 | | | | | |
| | | | タブレットなどICTを効果的・効率的に活用し、個に応じた指導を充実させる。 | 4 ICTを活用し、個に応じた指導ができた・・・90%以上 3 ICTを活用し、個に応じた指導ができた・・・80～90% 2 ICTを活用し、個に応じた指導ができた・・・70～80% 1 ICTを活用し、個に応じた指導ができた・・・70%未満 | | 4 授業が分かりやすい・・・90%以上 3 授業が分かりやすい・・・80～90% 2 授業が分かりやすい・・・70～80% 1 授業が分かりやすい・・・70%未満 | | | | | |
| 豊かな心 | 児童が安全に、安心して通うことができる、保護者が安心して通わせることができる信頼される学校づくりを推進する。 | 児童が自分の思いや考えを言葉で表現し、すすんで伝え合う態度を育む。 | 思考ツールの活用により、考えをもたせ、伝え合う場を日常的に設定する。 | 4 伝え合う場を日常的に設定した・・・90%以上 3 伝え合う場を日常的に設定した・・・80～90% 2 伝え合う場を日常的に設定した・・・70～80% 1 伝え合う場を日常的に設定した・・・70%未満 | | 4 自分の考えを伝え合うことが好き・・・90%以上 3 自分の考えを伝え合うことが好き・・・80～90% 2 自分の考えを伝え合うことが好き・・・70～80% 1 自分の考えを伝え合うことが好き・・・70%未満 | | | | | |
| | | | 自然にすすんで「あいさつ」「返事」「アイコンタクト」ができるような取組を毎学期行う。 | 4 「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ・・・90%以上 3 「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ・・・80～90% 2 「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ・・・70～80% 1 「あいさつ・返事」の指導に取り組んだ・・・70%未満 | | 4 「あいさつ・返事」ができる・・・90%以上 3 「あいさつ・返事」ができる・・・80～90% 2 「あいさつ・返事」ができる・・・70～80% 1 「あいさつ・返事」ができる・・・70%未満 | | | | | |
| 健やかな体 | 児童が自分の心と体の健康に関心をもち、健康の保持・増進に関する意識を高め、よりよい生活習慣や食事について考え実践する態度を育む。 | 「いじめ問題」はいつでも誰にも発生し得ると認識し、未然防止と早期対応に努める。 | 児童のサインをキャッチし、情報共有の日常化を図り、組織的対応を行う。 | 4 日常的に情報共有を行った・・・90%以上 3 日常的に情報共有を行った・・・80～90% 2 日常的に情報共有を行った・・・70～80% 1 日常的に情報共有を行った・・・70%未満 | | 4 社会通念上のいじめの発生件数・・・0件 3 社会通念上のいじめの発生件数・・・1～5件 2 社会通念上のいじめの発生件数・・・6～10件 1 社会通念上のいじめの発生件数・・・11件以上 | | | | | |
| | | | 児童自身が体力向上の成果を実感できるよう、組織的・継続的に指導する。 | 体力向上週間や授業で児童の課題に沿った運動に取り組ませ、体力調査結果を上げる。 | 4 児童の課題に沿った運動に取り組ませた・・・90%以上 3 児童の課題に沿った運動に取り組ませた・・・80～90% 2 児童の課題に沿った運動に取り組ませた・・・70～80% 1 児童の課題に沿った運動に取り組ませた・・・70%未満 | | 4 体力調査の数値が上がった・・・90%以上 3 体力調査の数値が上がった・・・80～90% 2 体力調査の数値が上がった・・・70～80% 1 体力調査の数値が上がった・・・70%未満 | | | | |
| 輝く未来 | 多くの人と、かかわり合い、学び合い、認め合いのある温かな集団の中で、児童が自分のよさを実感し、自信をもって、自分らしさを発揮できる教育活動を推進する。 | 健康の保持・増進についての理解を深め、望ましい生活習慣に向け実践的態度を育む。 | 「元氣アップガイドブック」の活用、「グッドモーニング60分」の取組により、児童自身の意識化を図る。 | 4 「元氣アップガイドブック」を活用した・・・90%以上 3 「元氣アップガイドブック」を活用した・・・80～90% 2 「元氣アップガイドブック」を活用した・・・70～80% 1 「元氣アップガイドブック」を活用した・・・70%未満 | | 4 規則正しい生活習慣を意識している・・・90%以上 3 規則正しい生活習慣を意識している・・・80～90% 2 規則正しい生活習慣を意識している・・・70～80% 1 規則正しい生活習慣を意識している・・・70%未満 | | | | | |
| | | | 全ての児童が、困ったときに相談でき、安心して生活できるよう、心の安定を図る。 | SOSの出し方や心のもち方についての学習を継続し、相談できる体制・人間関係をつくる。 | 4 心のもち方を指導し、教師から声をかけた・・・90%以上 3 心のもち方を指導し、教師から声をかけた・・・80～90% 2 心のもち方を指導し、教師から声をかけた・・・70～80% 1 心のもち方を指導し、教師から声をかけた・・・70%未満 | | 4 困ったときに相談できる・・・90%以上 3 困ったときに相談できる・・・80～90% 2 困ったときに相談できる・・・70～80% 1 困ったときに相談できる・・・70%未満 | | | | |
| 輝く未来 | 多くの人と、かかわり合い、学び合い、認め合いのある温かな集団の中で、児童が自分のよさを実感し、自信をもって、自分らしさを発揮できる教育活動を推進する。 | 児童同士が協働し認め合う場を意図的に設定し、自己肯定感・自己有用感を育む。 | 集団の中で、自分のできることを自己判断・自己決定し、行動する力を育てる。 | 4 児童が主体的に活動する場を設定した・・・90%以上 3 児童が主体的に活動する場を設定した・・・80～90% 2 児童が主体的に活動する場を設定した・・・70～80% 1 児童が主体的に活動する場を設定した・・・70%未満 | | 4 学級や行事で自分で考えて行動できた・・・90%以上 3 学級や行事で自分で考えて行動できた・・・80～90% 2 学級や行事で自分で考えて行動できた・・・70～80% 1 学級や行事で自分で考えて行動できた・・・70%未満 | | | | | |
| | | | 児童同士が認め合う活動に取り組む。 | 「ありがとう」をキーワードに、児童が相互に承認する活動に取り組む。 | 4 児童同士が認め合う活動に取り組んだ・・・90%以上 3 児童同士が認め合う活動に取り組んだ・・・80～90% 2 児童同士が認め合う活動に取り組んだ・・・70～80% 1 児童同士が認め合う活動に取り組んだ・・・70%未満 | | 4 児童のよさを理解している・・・90%以上 3 児童のよさを理解している・・・80～90% 2 児童のよさを理解している・・・70～80% 1 児童のよさを理解している・・・70%未満 | | | | |
| 輝く未来 | 多くの人と、かかわり合い、学び合い、認め合いのある温かな集団の中で、児童が自分のよさを実感し、自信をもって、自分らしさを発揮できる教育活動を推進する。 | 児童が、安心して「自分らしさ」を発揮できる望ましい集団作りを目指す。 | 年2回のQUを活用し、学級や児童個々の状況に応じた指導を展開する。 | 4 望ましい集団作りを図る取組を行った・・・90%以上 3 望ましい集団作りを図る取組を行った・・・80～90% 2 望ましい集団作りを図る取組を行った・・・70～80% 1 望ましい集団作りを図る取組を行った・・・70%未満 | | 4 学校生活が楽しいと感じている・・・90%以上 3 学校生活が楽しいと感じている・・・80～90% 2 学校生活が楽しいと感じている・・・70～80% 1 学校生活が楽しいと感じている・・・70%未満 | | | | | |